

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-----------------|------------|---------------|
| 事業所番号 | 2070400193 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人サン・ビジョン | | |
| 事業所名 | グループホームグレイスフル岡谷 | | |
| 所在地 | 長野県岡谷市湖群2-6-2 | | |
| 自己評価作成日 | 令和 2年 8月 10日 | 評価結果市町村受理日 | 令和 2年 10月 14日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|--|
| 基本情報リンク先 | www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=2070400193-00&PrefCd=20&VersionCd=022 |
|----------|--|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|---------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 令和 2年 9月 7日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様個々が特技や趣味を活かした役割を実施して頂きながら生活して頂けるよう、アセスメントではできること探しを行いながら作成をおこない、ケアに活かせるように取り組んでいる。調理、掃除などの家事も職員のみで行うのではなく、利用者様に手を出していただきながら一緒に行えるような環境整備をおこなっている。

利用者様の誕生月におこなっているご家族交流会では、利用者個々の食べたい物、好きな物を中心ににご家族と一緒に料理やケーキ等を作って頂き、一緒に過ごす時間や他家族との交流の機会となっている。ご家族と職員の交流機会にもなっており、ご家族しか知らないご本人の一面を知ることもある。

諏訪湖北西部の住宅地に明るい色調の2階建ての介護施設があり、1階がデイサービス、2階が当ホームとなっている。開設から18年が経過し地域にも自然に溶け込んでいる。ホームでの生活が困難になると次の適切なサービスをうけるために、同じ法人の他サービスも含め相談にのっている。そのため利用者の介護度は平均2.1と低く、自立している方が多い。「利用者の持てる力を発揮できるように」「尊厳と自己決定を尊重して一人ひとりのライフスタイルを支援する」という方針を大切に、生活の基本となる毎日の食事・おやつ作りは利用者の持てる力を引き出し、買い物から料理・片付けまで職員と楽しく行えるよう支援している。利用者の誕生日会には誕生者の希望のメニューを提供し、参加する家族と一緒に料理やケーキを作り全員で楽しい誕生日会が行われている。利用者の好きなこと、趣味や特技を生かし、雑巾を作って保育園にプレゼントし喜ばれている。学生時代に卓球選手だった方はその時間になると表情も変わり、発語も多くいつも見ることができない表情を見ることができ、ホームで行っている「つぶやき・よかった探し」の分析結果が随所に成果として現れていることが感じられた。毎月発行される職員持ち回りの「たるま便り」は利用者の日々の表情、様子がよくわかり、家族にも利用者にも喜ばれている。方針に沿ったぶれない支援がされており、優しい職員の声かけからも利用者の思いを大切にしていることが窺えた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|--|--|---|--|
| 56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない | 63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |